

## 胸の奥深く刻まれた主の愛

全人類のために十字架の苦しみにあわれた主の偉大な愛と主につき従った弟子たちの殉教の場面が見ている者の心を濡らした。

## 温順の知恵

温順の知恵は善の言葉と行いで信仰を植えつけて、真理で問題を解決し、いつも神様が最も喜ばれることを選ばせる。

## なぜ神様はエデンの園に善悪の知識の木を生えさせたのでしょうか？

支教会6月スケジュール

## 「愛なる神様が私の神様～」

娘のアトビーとともに本人の心の傷までいやされた韓国のイ・ヒョノク執事と娘の先天性心疾患がいやされた日本のチェ・ミヨン聖徒の証し。

# 万民ニュース

第139号 2014. 5. 25.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

## 2014年イースター公演「涙」 GCN放送で生中継

### ニシ・オーケストラの演奏と出演者のライブ賛美

「わが心に満ちている愛  
殉教者の涙をささげる  
主の愛、主の涙  
殉教者の実になった…」

福音を伝えて、縄で縛られて斬首場へ向かう使徒パウロの口から、切ないメロディの賛美が湧き出た。また、エックス形十字架につけられて死んだアンデレ、十字架に逆さにつけられて死んだペテロ、エチオピアで斬首刑になったマタイ、むちで打たれて柱にかかって殺されたピリポ、槍に突かれて死んだトマスなど、使徒たちの殉教の場面から公演は始まった。

今年4月18日、金曜徹夜礼拝2部で、イースターを前にあった2014年イースター公演「涙」は、父、子、聖霊の三位一体の神の偉大な愛を観客の胸の奥深くに刻んで涙をとめどなく流させた。芸能委員会(委員長イ・ヒジン牧師)主催で行われた今回の公演は、全4幕で構成された。

1幕「殉教」では、主の涙の実になった使徒たちの殉教を、2幕「主の愛」では、イエス様のお働きと苦しみを通して、十字架で死なれるまで私たちに向けられたその愛を表現した。3幕「復活と昇天」では、よみがえられた主に最初にお目にかかったマグダラのマリヤと昇天される主を、4幕「主の道」では、喜んで主の道を行く使徒たちの姿を描いた。

特にすべての音楽が神様からいただいた曲で構成されて、恵みが加えられた。万民中央教会のニシ・オーケストラの演奏と出演者のライブ賛美はさらに感動を増した。

公演が終わった後、堂会長イ・ジェロク牧師は「マグダラのマリヤの主への胸に沁みるようなまことの愛の告白と、主にいのちも惜しまずささげられる真実の心を、イースター公演でたっぷり感じられたと思います。聖徒の皆さんも神様を完全に愛して、神様と主へのまことの愛の告白をささげますように」と語った。

GCN放送(www.gcntv.org)で公演を見た韓国と国外の聖徒たちは主の愛を切々と感じ、その愛の力で恐れず殉教の道を行く使徒たちのように生きていこうと心を固めたと告白した。終わりの時に、牧者ととも全世界の民に聖潔の福音と神の力あるわざを伝える幸いな聖徒になるよう期待する。



この地上に来られたイエス様は救い主の使命を果たすために御国の福音を伝え、病氣とわずらいのある者をいやして、十字架で死の力を打ち破って復活、昇天された(写真①斬首刑にあう使徒パウロ、②③目の見えない者の目を開き、死んだラザロを生き返らせたイエス様、④ゲツセマネの園での祈り、⑤⑥兵士たちに捕われていばらの冠をかぶせられたイエス様、⑦十字架刑、⑧遺体を清めるアリマタヤのヨセフ、⑨～⑪主の復活と昇天、⑫主の道を行く弟子たち)

# 温順の知恵



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。」  
(ヤコブ3:17)

霊的な善と真理が心に満ちている人には、闇を退ける霊的な権威がある。したがって、このような人は相談に乗る時も、問題の核心を見分けて、相手の心をすっきり軽くさせられる。私心があれば自分の利益や感情が先に立って目がさえぎられるが、私心がなければ問題解決の道を見つけることができる。私心とは、自分の欲を求め心である。自分のもの、自分の家族、名誉、権勢、自尊心、安逸を求めずである。

ルカの福音書12章で、ある人が遺産を分ける問題でイエス様のもとに来る。彼はイエス様に、親の遺産を分けるように兄弟に話してくださいとお願いする。イエス様はこの時、遺産をどう分けたのか、兄弟がいくら多く分けるべきなのか、聞かれなかった。彼の話聞いたイエス様は、意外なことに「どんな食欲にも注意して、よく警戒しなさい。なぜなら、いくら豊かな人でも、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」(ルカ12:15)と言われる。

これは、彼が食欲を捨てない限り、これからも兄弟の間で気まずいことが起こりうるからだ。それで、イエス様は根本的な解決方法を悟らせてくださった。その人が祝福される霊的な答えを下されたのだ。このように温順の心を耕してこそ、すべての問題の根本が見えてくる。

## 2. つらい状況に置かれた時もみこころを悟って満ち足りる

<ピリピ4:11-12>に「乏しいからこう言うものではありません。私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。私は、貧しさの中にいる道も知っており、豊かさの中にもいる道も知っています。また、飽くことにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、あらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています。」とある。このように温順の心を耕しているなら、すべてが豊かな時だけでなく、つらい状況がやって来ても、心が揺れ動かない。「こうだから大変だ。ああだからつらい」と気を落としてつぶやくのではなく、感謝と喜びをもってすべての状況に耐えていく。自分が当面している問題より、心に満ちている神の恵みのほうが大きいからだ。

ある人は自分の思いどおり事が解決されなかったり、つらい状況になると、不平不満をぶちまけて、人のせいにして非難

したりもする。だが、温順の心を耕した人は、現実的につらい状況に置かれても、心の余裕を失うことはない。うろたえて悲しむのではなく、黙って神のみこころを悟ろうとする。神の愛を確信するのでいつも安らかだし、その状況で最善を選んで行うようになる。

私たちが温順の心をもって、すべてのことに満ち足りて善を行っていけば、聖霊様が行く先を導かれる。だから、今進むのがみこころなのか、あるいは一步後ろに退くのがみこころなのかを見分けられるのだ。

## 3. みことばに従うだけでなく当然すべきこと以上にする

お母さんが出かける時、小さい子どもに「行って来るから弟の面倒をよく見て、宿題もしておくのよ」と言った。お母さんが帰ってみると、弟の面倒と宿題はもちろん、掃除まできれいにしておいた。宿題をしてから遊んでもいいのに、お母さんの心を押し量り、自分のすべきこと以上にしたのだ。親としてはどれほどけなげでかわいだろうか。

このように、温順の心を耕した人は神を愛するからみことばどおり聞き従う。それだけでなく、聖霊に導かれてすべてのことにより良いことを見分けて行い、一つを命じられても、神のお心に合わせて二つ、三つ、あるいはそれ以上をやり遂げる。神はこのような人をご覧になると非常に喜ばれて「わたしの心になっっている」と言われる。

信仰生活をしていると、選択の岐路に立つ時が多い。たとえば、一方は真理でもう一方は真理に逆らうなら、当然真理のほうを選ばなければならない。ところが、二つとも真理なら、ほとんどが自分の好きなほうを選ぶ。だが、温順の心を耕した人は神にさらに栄光をささげて喜ばれるほうを選ぶ。このように、温順の知恵をいただいた人はみことばに聞き従うだけでなく、当然すべきこと以上をするのだ。

## 4. 温順の知恵が臨んだ使徒パウロ

使徒パウロの行いと告白を見れば、温順の心が豊かに臨んでいたことがわかる。彼は主を知る前も、旧約の律法を徹底的に守っていた。主に出会った後は、福音のために自分のすべてをささげて、自分が味わえることも自制した。

<第一コリント8:13>に「ですから、もし食物が私の兄弟をつまずかせるなら、私は今後いっさい肉を食べません。それは、私の兄弟につまずきを与えないためです。」とある。これは「偶像にささげた肉を聖徒が食べてもよいのか」という質問に対する答えでもある。

もちろん、食べる前に偶像にささげた肉だと知ったなら、食べないほうがよい。しかし、肉の流過程をいちいち確認できなくて、やむをえず食べなければならぬ状況なら、食べても罪にならないのである(ローマ14章)。ただ食物として食べるだけであり、偶像礼拝に参加するのではないからだ。

しかし、信仰が弱い人の立場からは、偶像にささげたものを食べることも自体がいまいましいこともある。信仰が強い人は、信仰の強い人がそれを食べるのを見て、偶像礼拝に同調していると思うこともある。単に食物と思って食べれば関係ないが、偶像にささげた肉だと思って良心の呵責を感じながら食べれば、問題になる。「こうしたらいけないのに…」と思いつつも行うことは、敵である悪魔・サタンに訴えられる種を作るからだ(ローマ14:23)。

使徒パウロはいくらでも信仰によって食べられるが、ひょっとしてでもこれを見た人がつまずくなら、いっさい食べないと言う。仮に今後いっさい肉を食べなくても、兄弟につまずきを与えないほうを選ぶと言ったのだ。神はこのような行いを喜ばれ、他の使徒より大きい神の力を行うようにされた。御霊に明らかに感じるようにされ、知恵も加えられたので、聖徒に偶像にささげた肉だけでなく、結婚や離婚、家庭と職場での問題、御霊の賜物、聖餐式に関する問題などについて、知恵と悟りをもって明快な答えを与えられたのだ。

このように温順の知恵をいただいてこそ、神がさらに喜ばれるほうを選び、みこころを正確に見分けられ、良い美しい言葉で人々に信仰を植えつけて、真理で問題を正確に解決してあげるのだ。

愛する聖徒の皆さん、

心が善と真理で満ちて温順の知恵をいただき、甘い水だけを出す口の実、美しい行いの実を結んで神に喜ばれるように、主の御名によって祝福して祈る。

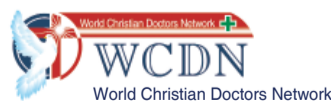


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

## 万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・ゲンソン  
www.manmin.org/Japanese  
www.manminnews.com  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市ク区デジタル路26キル29  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

# 善悪の知識の木に込められた 神様の摂理と愛

最初の人アダムとエバは神様が禁じられた善悪の知識の木の实を食べて、滅びに向かったと聞きました。神様は全知全能なので、彼らが不従順の罪を犯すことをあらかじめご存じだったはずですが、それでも善悪の知識の木を生えさせた理由は何か知りたいです。

しばしば人は「なぜ神様は善悪の知識の木を生えさせて、人を滅びの道に向かうようにされたのでしょうか」と聞きます。それどころか「神様はたぶんアダムがその木の实を食べるとは思われなかったのでしょうか」と言ったりもしますが、はたしてそうでしょうか？ 決してそうではありません。神はアダムがその実を食べて罪を犯すようになることを初めからご存じでした。それで、すでに世を創造される前から、罪人になった人類を救う道も備えておかれたのです。つまり、イエス・キリストを世界の始まる前から備えておかれたのです。それでは、善悪の知識の木に込められた神様の摂理と愛とは何でしょうか？

## 最初の人アダムとエバが 自由意志に従って善悪の知識の木の实を食べた結果

最初の人アダムは豊かなエデンの園で神様について、霊の世界について、真理と善と光について、多くの霊の知識を学び、万物を治められる知識も教えられました。万物の霊長として驚くべき知識と知恵で万物を治めるだけでなく、多くの子どもを生んでふやました(創1:28、2:19、3:16)。ところで、神様が禁じられたのはただ一つ、エデンの園の中央にある善悪の知識の木からだけは取って食べてはならないということでした。

〈創世記2:16-17〉に「神である【主】は人に命じて仰せられた。『あなたは、園のどの木からでも思いのまま食べてよい。しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるとき、あなたは必ず死ぬ。』」とあります。

神様は最初の人アダムを創造して、自分の意志に従って行えるように自由意志を与えられました。そして、豊かなエデンの園で永遠に生きられるようになさいました。けれど、アダムは土地のちりて形造られ、鼻にいのちの息を吹き込まれて生きものとなった存在でした。それで、もし神様のことばに聞き従わなければ、永遠に生きられないということを中心に留められるように、神様はエデンの園の中央に善悪を知るようにする木を生えさせて、戒められたのです。

最初の人アダムとエバは数えきれない歳月の間、神様のことばに聞き従って、善悪の知識の木の实を食べませんでした。ところが、歳月が流れると、次第に神様の命令を中心に留められなくなりました。エバがふだんから親しかった蛇に惑わされて、自由意志に従ってその実を取って食べ、アダムにも与えて食べるようにしたのです。その結果、神様が「必ず死ぬ」と言われたとおり「罪から来る報酬は死」(ローマ6:23)という霊の世界の法則に従って、罪の代価を払うようになりました。

神様が「必ず死ぬ」と言われたのは、霊、たましい、肉で造られた人の主人である霊が死ぬことを意味します。「霊が死んだ」とは、霊そのものがなくなったという意味ではなく、神様との交わりが途絶えて、本来の活動ができなくなったという意味です。このように人の霊が死ねば、結局人のからだも死を迎えるようになります。

ところで、最初の人アダムが罪を犯したことによって、アダムだけが呪われたわけではありません。子孫までも罪人になり、死に至るようになりました。アダムの支配下にあったこの地上の万物も、ともに呪われるようになり、アダムは苦しんで汗を流して土地を耕してこそ、食糧を得られるようになったのです(創3:17)。また、呪われた土地には、前になかった病気と害を与える生物なども現れて、人々は敵である悪魔もたらす試練や患難の中で多くの苦しみを受けるようになりました。蛇は腹ばいで歩くという、さらに大きい呪いを受けました(創3:14)。

## 相対性を体験するようにして まことの幸せを与えたいと願っておられる神様の愛

神様がエデンの園に善悪の知識の木を生えさせた理由は何でしょうか？それはまことの幸せを与えるためです。最初の人アダムが生きていたエデンの園は非常に美しく安らかで、乏しいことのない所ですが、まことの幸せを感じるできませんでした。不幸を体験しなかったからです。病気や死、事故などを体験したことがなく、それによって悲しみと苦しみにあつたこともなかったのです。死ぬから別れというものも知りませんでした。

人があることのまことの価値を悟るためには、それと反対になることを体験して、相対性を知らなければなりません。そのように、まことの幸せを知るには、いろいろな困難を経て、幸せのまことの価値を知らなければなりません。病気にかかって苦しみを体験すれば、健康の重要性を心の底から悟って感謝するようになります。飢えを知ってこそ豊かな食べ物についての感謝が出てきて、悪があつてこそ善がどれほど良いのか、闇があつてこそ光がどれほど尊いものなのかを知ります。また、貧しさを知らなければ富んでいることに感謝することも知らず、憎しみがなければ愛がすばらしいものであることも知らないのです。

最初の人アダムも不幸が全くないエデンの園で生きていたので、自分の幸せを悟れませんでした。死を体験したことがなかったので、善悪の知識の木の实を食べれば必ず死ぬと言われても、その本当の意味を悟れませんでした。神様がアダムを非常に愛してすべてのものを与えてくださったのに、心から感謝できなかったのです。

しかし、罪を犯したアダムは、エデンの園から追放された後、いろいろな苦しみを体験しました。空腹と疲れ、寒さと暑さ、死、別れ、そして罪と悪による悲しみと苦しみを体験しながら、エデンの園で生きていた時がどれほど幸せだったかをやっと悟ったのです。このように、被造物である人は体験しなくては相対性を悟れないので、神様は善悪の知識の木を生えさせることで相対性を悟れるようになされたのです。

私たちが土地のちりて創造された最初の人アダムの子孫なので、この地上で耕作の過程を経た後に、天国の暮らしがどれほど良いのか心から悟れます。何の罪もなく不幸もない天国がどれほど良いのか心から感じられるので、天国を下さった神様に感謝しながら、とこしえに喜びと楽しみの中で生きていくのです。

イエス・キリストを受け入れて、まことの信仰と天国の望みがある人は、この地上でどんな生き方をするとともに、ただ感謝と喜びだけがあります(第二コリント4:17-18)。罪の問題を解決してくださった主の愛を悟るとき、天国の望みの中でまことの幸せを味わうようになるのです。

### 6月支教会スケジュール

6月8日(日)	松本万民教会	創立10周年記念礼拝(講師:柳スズギル牧師)	6月25日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳スズギル牧師)
6月14日(土)	別府万民教会	癒し集会(講師:加藤勲牧師)	6月28日(土)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)
6月15日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:ジョン・ギョング牧師)	6月28日(土)	舞鶴万民教会	ハンカチ聖会(講師:金マルコ牧師)
6月17日(火)~19日(木)	日本連合聖潔会定期総会	場所:舞鶴万民教会	6月29日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビョナン牧師)
6月21日(土)	大阪万民教会	ハンカチ聖会(講師:金マルコ牧師)	6月29日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)
6月24日(火)	旭川万民教会	創立15周年記念礼拝(講師:チャン・ガンソプ牧師)			

# 「娘のアトピー性皮膚炎と私の心の傷までいやしてくださいました」

今年1月29日、三人目の子(パク・ミンフィ、3歳)の右腕がアトピー性皮膚炎になりました。旧正月の連休の間、じくじく汗が出て、ますますひどくなりました。それで、神の力あるわざが現れる堂会長イ・ジェロク牧師先生の自動応答サービス(82-02-830-5320)でいやしの祈りを受けましたが、良くなりませんでした。

一瞬、〈イザヤ59:1-2〉の「見よ。【主】の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。」というみことばが思い出されました。私は神様との罪の壁が何か探し始めました。

2月2日主日、イ・ミギョン大大教区長にハンカチの祈り(使徒19:11-12)を受けに行きました。先生は、過去に神様の前に悔い改めができていないことがあるか顧みてみなさいと言われました。私はその時、墮胎したことが思い出されて、悔い改めたつもりでも完全に悔い改めができていないことを悟りました。

その日の夕方、堂会長先生に近くでお目にかかれる機会がありました。みことばどおり生きられない聖徒たちのために、そして聖徒たちが主の善なる心に似せられていけるように、いつももどかしそうにメッセージを伝えて、涙で祈られる堂会長先生の愛が胸に押し寄せてきて、しきりに涙が出てきました。変えられなかった自分があまりにも申し訳なかったからです。

翌朝早く、不思議なことが起きました。眠っていた子がしきりに寝返りを打つので、アトピーのせいだと思って腕を調べてみたら、じくじくしたところが乾いて、かさぶたができそうだったのです。本当にびっくりしました。朝5時頃に起きて祈っている間、堂会長先生の献身的な愛が思い出され、心を引き裂いて悔い改めました。

その後、娘のアトピーが完全にいやされるために、四日



いやされた娘とイ・ヒョノク執事(1大大6教区、34歳)



悲しみながら悔い改めた後、娘のアトピーが好転してじくじくが乾いた(左、2月3日)。過去の墮胎をたましいを砕いて罪を告白した後は、かさぶたができはがれる(中央、2月6日)。発病後12日目に完全にいやされた(右、現在)

間、万民中央教会の祈禱院の集会に参加しました。イ・ボンニム院長先生のメッセージを聞いて自分を発見した後、たましいを砕いて罪を告白し、切に祈りました。続いて娘の写真に手を置いて、録画ビデオで堂会長先生のいやしの祈りを受けました。

信仰によって時間と空間を超えた神の力ある祈りを受けた結果、2月5日には患部にかさぶたができ、6日にはそれがはがれ始めると、9日には新しい皮膚ができて、完全にいやされました。ハレルヤ!

これとともに自分の心の奥底にあった傷がいやされて、真理に逆らうものを脱ぎ捨てる祝福もいただきました。送迎礼拝以後、罪と悪を発見してすみやかに捨てるために祈っていました。ところが、子どもたちがけんかして泣く姿を見ながら、涙とつぶやきが出てきました。「神様、こんな環境、本当にいやです」と大声を上げて泣いたのです。次の日には死にたい心にまでなりました。私は一瞬、こんな自分自身にびっくりしました。

あまりにも苦しくて、知り合いと話をしているうちに、幼い時のことが思い浮びました。アルコール依存症だった父の下で育った私が鏡を見ながら「お前はなんで生まれてきたの?死んでしまえ」と呪う姿でした。

私の最も大きい問題は「憤り」だと思っていましたが、その根がまさに幼い時期に持っていた暗い心にあったことを悟るようになったのです。私は神様の前にあまりにも申し訳ありませんでした。その時初めて、私が子どもを愛しているように、神様も私を愛しておられるということを知ったのです。

今は心の奥底に隠されていた傷がいやされ、憤りが簡単に捨てられて、相手をわかってあげられる心になりました。娘のアトピーはもちろん、自分の心の願いまで答えてくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

チェ・ミリョン聖徒  
(東京万民教会、32歳)

## 「ハンカチの祈りで娘の先天性心疾患がいやされました」

昨年9月、生後2か月の娘シヨンが先天性心疾患と診断されました。私はショックで、それまで信仰生活をまともにできなかったことを顧みるようになりました。

ふだんから母は私に万民中央教会のことで堂会長イ・ジェロク牧師先生を通して現れる神の力あるわざを伝えて、信仰生活をちゃんとしなさいと勧めてくれました。私は耳に留めていませんでした。でもこんなことがあって、初めてハッとしました。

「世の罪に染まっていたので、神様は私を守ってくださることがおできにならないんだ」と悟ると同時に感謝しました。私のたましいが世の罪で病んでいたとき、私をもどかしそうに見ておられた父なる神様の心を感じ

て、悔い改め始めました。

私はインターネットで、ソウルにある万民中央教会の礼拝を一緒にささげました。ある日、飯田万民教会(担任:柳スニギル牧師)の創立20周年を迎えて、マンミン全支教会の総指導教師イ・ヒソン牧師先生が日本に来られるという知らせを聞きました。私は切に慕って、祈りで備えました。

今年2月22日、東京から列車で5時間もかかって飯田に到着しました。感謝なことに、シヨンはふだんミルクもあまり飲めなくてむずかったのですが、この日はおとなしくしていました。飯田万民教会に近づくほど、ときめきで胸いっぱいでした。

この日、私は集会に参加して、神様の前

に十分の一献金をささげなかったこと、主日をきちんと守らないで世に向かっていたことなどを、涙と鼻水を流しながらたましいを砕いて罪を告白しました。すると聖霊の火を受けて全身が熱くなりました。講師イ・ヒソン先生から神の力の込められたハンカチの祈りを受けて(使徒19:11-12)、神様に感謝の祈りをささげました。

次の日、シヨンがいやされたという確信が湧いて超音波検査を受けましたが、心臓の2か所に空いていた穴が、一つはふさがって一つは狭くなっていることが確認できました。シヨンは今元気に育っています。ハレルヤ!



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会  
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沼津万民教会  
〒410-0802 静岡県沼津市土土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861

・イエス・キリスト沖縄万民教会  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号  
T) 098-988-9472